



# 拳 参

~ 第 3 号 ~

発行  
国際空手道連盟極真会館  
北海道総本部  
高木道場  
〒063-0803  
札幌市西区24軒3条7丁目1-24  
総本部事務局 011-631-6331  
URL <http://kyokusin-takagi.jp/>

## POINT & KO 全国大会結果

2008年4月26日(土曜日) 東京代々木第二体育館  
POINT & KO 全日本少年少女空手道選手権大会



佐藤勝昭師を囲んで

|        |     |    |    |
|--------|-----|----|----|
| 小学2年生  | 準優勝 | 早川 | 天崇 |
| 小学4年生  | 準優勝 | 亀井 | 千遥 |
| 小学5年生  | 第4位 | 山際 | 東悟 |
| 小学6年生  | 準優勝 | 早川 | 冴妃 |
| 中学生軽量級 | 準優勝 | 山口 | 二矢 |



北海道選手団入場

### どうたん(諸澤達也四段)の観戦記

代々木第二体育館はさすがに世界的なスポ - ツの殿堂だけあってすばらしくこの会場で闘える選手達を羨ましく思いました。大会は全国のプロックを勝ち抜いてきた精鋭で子供ながら黒帯も多く(高木道場は少年部は茶帯まで)その腰の据わった闘いは見事なものでありました。しかし会場入りした時点では気持ち的にやや押され気味だった我が高木道場の面々も試合が始るや否や怒涛の快進撃を繰り広げてくれました。まず最初に登場したのが天崇で帯の色など一切気にせず頭をちょっと下げながら下突きと左右の前蹴り回し蹴りの連打であれよあれよと言う間に決勝まで登っていきました。(この大会は学年ごとに一気に決勝まで戦う)これで北海道でもいける。中央でも通用するんだという気持ちでみんなの胸の内に芽生えました。その後に登場したメンバーも普段以上の力を発揮し代々木第二体育館に北海道高木道場旋風が吹き荒れました。結果六人出場し五人がベスト4うち四人が全国準優勝という輝かしい成績を残したのです。 押忍!

## 青森チビッコ空手道選手権大会結果

2008年5月4日  
チビッコ空手道選手権大会

|       |     |      |    |     |
|-------|-----|------|----|-----|
| 小学3年生 | 準優勝 | 本部道場 | 早川 | 天崇  |
| 小学5年生 | 3位  | 本部道場 | 児玉 | 龍一郎 |
| 小学6年生 | 3位  | 三石支部 | 亀谷 | 知世  |
|       |     | 本部道場 | 早川 | 冴妃  |
| 中学3年生 | 優勝  | 別海支部 | 伊藤 | 真幸  |



### どうたん(諸澤達也四段)の観戦記

今回印象に残った戦いは鎌田凌の戦いでした。凌の相手は優勝した平尾君でした。その平尾君相手に凌は1分半もの間とうとう倒されず技ありも取られず最後まで戦い抜きました。逃げぬいたのではなくちゃんと上段蹴りや突きをだし立派に戦い抜きました。

そして、伊藤真幸選手は、大会最後の試合を高木道場優勝で飾ってくれて本当に嬉しかったです。 押忍!

### ~ 師範から一言 ~

みんな、強くなったね。師範も、昔はみんな位、強かったんだよ。そんな師範が、大会が終わったらいつも武者震いしながら、時には悔しさにまみれて考えていたことが一つあります。実は、今も考え続けていることなんだけどもね。それはね、有無を言わせぬ一本勝ちです。無限の自分に挑戦だ。もっと、もっと強くなれ心技体!

お詫び~拳参3月・4月号の発行が担当吉りんの都合で発行ができませんでした。お詫びします。

今度は7月6日日曜日 江別市民体育館

## 第一回道央極真空手道選手権大会!!

~ 身・技・体で頑張れ! ~



